



みんなの結プラザ

NPO法人トカラインターフェイス・トカラ結プラザは、特産品販売イベントをはじめ毎月さまざまな取り組みを行っております。平成22年4月～10月までの主な活動をご紹介します。



いっど!みっど!フェスタ



職場体験学習



とびうお出荷



Iターン者呼び込み作戦

〈4月〉

- ・いっど!みっど!フェスタ(3～4日)

〈5月〉

- ・かごしま風土びあ(2～3日)
- ・長田中職場体験学習(24～28日)
- ・鹿児島空港イベント出店(29～30日)

〈6月〉

- ・鹿児島空港イベント(4～5日、11～12日)
- ・レンガ市(26日)
- ・サンデーマーケット(27日)

〈7月〉

- ・特産品づくりリーダー研修(22～23日)
- ・レンガ市(24日)・サンデーマーケット(25日)
- ・人材育成観光ガイド研修(29日)・食の文化祭(30日)

〈8月〉

- ・鹿児島新特産品コンクール(20日)レンガ市(28日)

〈9月〉

- ・ミステリーツアー(17～19日)・レンガ市(25日)
- ・マルヤサンデーマーケット(26日)

〈10月〉

- ・中之島特産品作り研修(16～17日)レンガ市(23日)



観光ガイド研修



食の文化祭



ミステリーツアー



ドルフィンポートれんが市

トカラを結ぶ、トカラと結ぶ



島興しの仕組みづくりと人材育成のための情報誌

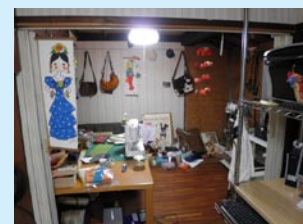
トカラ結いかわら版 No.10

NPO 法人トカラ・インターフェイス

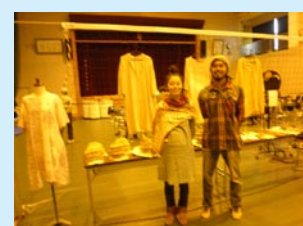
発行日 平成22年11月17日

頑張る！ターン者！

～宝島に夢・希望を求めて第一歩を踏み出す。



古民家を利用したアトリエ(竹内夫妻)



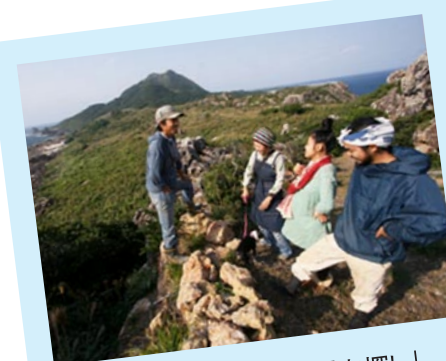
手製の服を展示(坂井夫妻)

埼玉、長野から竹内(38)・坂井(27)両家族が宝島に移住したのは今年8月末。自治会の受け入れ体制をはじめ、住民の温かい支援を受け、宝島生活が始まって2カ月有余になります。すっかり住民の中に溶け込み「島人」になり、宝島の魅力資源に夢と希望を胸に秘め、力強く・楽しく「島暮らし」をスタートさせております。そして島の行事には主体的に参加し、住民の「島興し」の担い手としての期待も大きくなっております。

これはIターン者と住民のつなぎ役を演じている島興し人材育成のメンバー(中村正雄氏) マネジメントに頼るところが大きく、Iターン者定住支援のよい事例になると考えております。

そのIターン者2.5か月の取り組みを紹介します。

〈移住当初は自分たちの描いた理想と島の現実との狭間で悩んでいたが、本人たちの郷に入れば郷に従う精神と着実な取り組みで、住民との信頼関係が進んできております〉



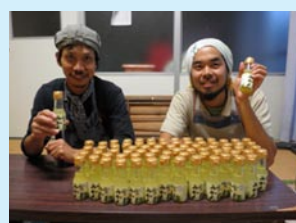
②宝島の地域資源を「宝探し」



③宝島砂丘地農業
砂丘地実験農場づくり



④新加工商品づくり
婦人会と共同作業



⑤トカラの在来小ミカンの
新商品化に取り組む



⑥Iターン支援交流会
島のリーダーの皆さん



⑦宝島「宝の夢文化祭」に
婦人会・生徒とともに出演



⑧荒廃農地の再生
島の土着菌堆肥で有機農業

ごあいさつ

2010年も残すところ40日有余、トカラ結プラザを拠点にした、トカラ特産品の宣伝販売、各種イベント出店でトカラ特産の売り込み、そしてIターン者の島への呼び込み作戦等NPOがトカラ地域貢献活動を展開した充実の年であったと思っております。

これを来年への新たな展開に繋げるためには、住民・会員、村行政等の支援協力が不可欠と考えておりますので一段の支援協力宜しくお願い申し上げます。

代表理事 日高重成・役員一同、スタッフ職員 南 博之 有馬弘恵

ホームページ「トカラかわら版」

E-mail

<http://www.tokara-yui.com/>

tokara@feel.ocn.ne.jp

「トカラ結かわら版」発行：NPO 法人 トカラ・インターフェイス お問い合わせ先：TEL & FAX.099-223-0420

トピックス 1

トカラ・ミステリーツアー

平成 22 年 9 月 17 日（金）～ 19 日（日） トカラ・ミステリーツアーを開催しました。口之島、諏訪之瀬島を除く有人 5 島が対象、出発当日まで行き先を知らされないというワクワク、ドキドキなミステリーツアーです。

「トカラの島を旅行し、旅行者の立場から感じたことをご指摘頂くためのモニターツアー」という主旨で友好島民の方を対象に実施し、45 名の方にご参加いただきました。（写真は悪石島ツアー）



今後の島の観光PRに役立てるため、ツアー参加者にアンケートにご協力いただきました。

＜アンケート結果・意見＞

- ① 島での移動手段の確保
（レンタカー、電動自転車などが必要）
- ② 島でのお土産の販売など。
（特に女性の方は特にお土産品を買うので）
- ③ 島の産物（果物、魚など）を食する機会を作ってほしい。
- ④ 自動販売機の設置（温泉など）
- ⑤ トカラ馬、ヤギ、牛などの活用、PRしてほしい。

最後に今回のツアーにご協力いただいた住民の皆様、本当にありがとうございました。また、台風の影響で一部変更があり、お客様にご迷惑をお掛けし誠に申し訳ありませんでした。

トピックス 2

トカラ検定でトカラの魅力をアピール

～友好島民にフェリーとしま船上で実施～

十島村の会費制サポーター「友好島民」を対象にしたトカラモニターツアーが開催されたのを機会に、ツアーを終えて帰りのフェリーとしま船上で「トカラ検定」を実施しました。

トカラ列島の豊かな自然資源・伝統文化、多様な民俗、そして生活の知恵は計り知れないものがあります。これは都会暮らしをする人間にはとても豊かに見え、新しい発見があります。こうしたトカラの地域資源はトカラの宝であり、この原石に磨きをかけて宝石にしてトカラの魅力をアピールする必要があります。

その一つの手法が郷土検定であります。検定受験者は 39 名でありましたが、船上レストランでは真剣に問題に取り組んで頭を抱えながらの解答でありました。その結果は平均 62 点、最高は 89 点で、入賞者には船上デッキでトカラ特産品が贈呈され、非常に盛り上がったトカラ検定でありました。



〈問題に真剣に取り組む姿〉



〈成績発表と特産品贈呈〉

トピックス 3

売り切れ御免

トカラの魅力再発見！ 新特産品 5 商品ついに完成

トカラ列島特産品に新作登場！

7 月 22 ～ 23 日、各島々の特産品加工リーダーを集めて行われたリーダー研修、10 月 16 日～ 17 日中之島研修、11 月 5 日～ 7 日宝島研修を経て、遂に 5 つの特産品が生まれました。島の農産物それぞれの特徴を生かしたアイデアいっぱいの商品をご紹介します。



●宝香みかん果汁

トカラ列島固有種の「しょうこうみかん」果汁 100%。鍋ものや焼き魚などに合います。「お湯に蜂蜜とこの果汁を入れたらとっても美味しい！」と島のご婦人からのアドバイスを頂きました。



●田芋大福

田芋と白あんと混ぜ、お餅で包んだダブルもちもちの大福。田芋独特の香りが良く出ていて島のご婦人にも大好評でした。宝島研修では、この田芋大福の姉妹品「バナナ大福」も開発されました。



●青パパイヤ&パインジャム・よもぎジャム

島でたくさん取れる青パパイヤとよもぎを使ったジャム。青パパイヤの方は個性的な食感。ヨーグルトなどに混ぜるのがおススメ。よもぎジャムも香りがとてもよく、パンだけでなくアイスやお餅につけて食べても美味しそうです。



●バナナクッキー・しょうこうみかんクッキー

島バナナ入りクッキーと、みかん果汁を搾った皮を入れたクッキー。どちらも香り良し。かわいいパッケージを作って商品化したらとても良いお土産になると思います。バナナは三尺バナナを使用。



●宝島焼餅

宝島でお祝いの席などに出来る伝統菓子「宝島焼餅」を田芋の粉を混ぜて作りました。もちもちの食感と、焼餅ならではの香ばしさが特徴的。冷えたものを食べても美味しかったのですが、焼きたては更に美味しいらしいです。